

図書室

今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎ 28・5449

休館 蔵書点検等の特別整理を実施するため、11月29日(火)から12月11日(日)まで、図書室をお休みします。年末年始は、12月29日(木)から1月4日(水)まで、休館となります。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。※必ずマスクの着用をお願いします。

とき 12月17日(土) 午後1時30分
ところ 社会教育センター幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読みきかせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。※必ずマスクの着用をお願いします。

とき 12月3日(土) 午前10時30分
ところ 社会教育センター幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

からっぽのにくまん

まつながもえ 著 (白泉社)

にくまん屋でなかみをつめてもらえなかった、からっぽのにくまんが、なかみを求めて走り出す!ピザ屋、和菓子屋、カレー屋に行きましたが、なかみはつめてもらえません。さいごにたどり着いたのは、中華料理屋で…。



一般書

エリック・カール 絵本の秘密をさぐる

(平凡社)別冊太陽

世界中の子どもに愛される「絵本の魔術師」の世界へようこそ。「はらぺこあおむし」を生んだ絵本作家の仕事を迎える決定版。創作の舞台裏からインタビューまで、エリック・カールの魅力が満載。遠藤望らの寄稿も収録する。



一般書

ピカソ作品集

ピカソ 画

大高 保二郎 著 (東京美術)

時代を超えた反戦と平和の記念碑「ゲルニカ」、キュビズム、新古典主義…。めくるめく変化の中、生涯追い求めた表現への飽くなき追及。時代の最先端を切り開いてきた天才・ピカソの作品の数々を収録する。



一般書

光を灯す男たち

エマ・ストーンクス 著

小川 高義 訳 (新潮社)

英国の最南端、絶海の灯台から、3人の男たちが忽然と姿を消した。灯台は内側から施錠されており、食事も手つかずのまま。灯台守とその妻たちに何が起きていたのか?実在する未解決事件を元にした文芸ミステリ。



豊山俳句クラブ

青山克己 選

立ち話時を忘れし秋の暮

水野眞弓

峠から峠へすべて秋の色

高木須磨子

ごん狐みかけた土手の曼珠沙華

田村多喜子

なめらかな秋の味わひひやおろし

山下敬太

どんな所も住めば都や秋の虹

坪井昭子

夕暮れやこの指とまれ赤とんぼ

谷崎 琴

見渡せば刈田となりて静まれり

杉浦みどり

秋澄めりローランサンのリトグラフ

岡島 齋

露草の藍の雫や狐雨

坪井径子

かたまりながらちらばりながら曼珠沙華

青山とも子

戦火なほ秋また少し深まりぬ

青山克己

編集後記

早いもので、今年も年の暮れが近づいてきた。まちではクリスマスソングが流れ、イルミネーションが飾られるなど、年末特有の賑やかな雰囲気漂っている。町制施行50周年である今年度は、50周年のお祝いと、皆さまが楽しみながら町の将来を考える機会となるよう、様々な催しを実施してきた▼4月の記念式典に始まり、町出身のアーティストであるビッケブランカさんのPRアンバサダー就任、子どもたちが主役の子ども記者や子ども議会、元氣と熱気を感じる事ができた「とよやまD.E. 2022」など、事業を通して町民の方たちのいきいきとした姿を見ることができた▼町民の皆さま、関係各位の皆さまに多大なご協力をいただいたおかげで、町全体が一体となり、50周年事業に花を添えることができた。皆さまにとって、50周年のテーマである「ふれる」「つながる」「はばたく」を感じていただけたなら幸いである▼今年を締めくくるイベントとして、12月17日に神明公園で「冬の花火大会」を開催する。この花火大会では、打ち上げ花火と友好都市である長野県阿智村による伝統花火を行う▼冬の澄み切った空に浮かぶ花火を眺めながら、先人が築き上げてきたこの50年、そして、これから私たちが紡いでいく豊山町の未来に思いを馳せていただけたらと思う。